

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 17 年 10 月 27 日 (2005.10.27)

【公開番号】特開 2004-272275 (P2004-272275A)

【公開日】平成 16 年 9 月 30 日 (2004.9.30)

【年通号数】公開・登録公報 2004-038

【出願番号】特願 2004-112611 (P2004-112611)

【国際特許分類第 7 版】

G 0 9 G 3/36

G 0 2 F 1/133

G 0 9 G 3/20

G 0 9 G 3/34

H 0 4 N 5/66

H 0 4 N 5/74

【F I】

G 0 9 G 3/36

G 0 2 F 1/133 5 3 5

G 0 2 F 1/133 5 7 5

G 0 9 G 3/20 6 1 2 U

G 0 9 G 3/20 6 4 2 E

G 0 9 G 3/34 J

H 0 4 N 5/66 1 0 2 Z

H 0 4 N 5/74 A

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 7 月 28 日 (2005.7.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

入力映像に基づいて光源輝度を調整する画像表示装置において、
入力映像の平均輝度を検出する平均輝度検出手段と、
入力映像のピーク値を検出するピーク検出手段を有し、
前記平均輝度が所定値以下である場合に、前記ピーク値が大きいほど前記光源輝度を高い輝度に設定することを特徴とする画像表示装置。

【請求項 2】

入力映像に基づいて光源輝度を調整する画像表示装置において、
入力映像の平均輝度を検出する平均輝度検出手段と、
入力映像のなかに、予め定められた設定値より大きいレベルの画素数がいくつ存在するかを検出するピーク検出手段を有し、
前記平均輝度が所定値以下である場合に、前記画素数が多いほど前記光源輝度を高い輝度に設定することを特徴とする画像表示装置。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 に記載の画像表示装置において、
入力映像の平均輝度が所定の範囲である場合、前記光源輝度を一定の値とすることを特徴とする画像表示装置。

【請求項 4】

入力映像の平均輝度に応じて光源輝度を制御する画像表示装置であって、
入力映像のピーク値又はピークとなる画素の個数を検出するピーク検出手段を備え、
前記光源輝度の制御に関して、映像の平均輝度に応じた前記光源輝度の複数の制御特性を有し、

前記ピーク検出手段の検出結果に応じて、前記複数の制御特性を切り替えることにより、
前記光源輝度を補正することを特徴とする画像表示装置。

【請求項 5】

請求項 4 に記載の画像表示装置において、

前記複数の制御特性のそれぞれは、少なくとも予め定めた映像の平均輝度の範囲内において前記映像の平均輝度が大きいものほど前記光源輝度を抑制する特性を有することを特徴とする画像表示装置。

【請求項 6】

請求項 4 又は 5 に記載の画像表示装置において、

前記ピーク検出手段の検出結果が、ピークがないもしくは少ない状態である場合には、ピークがあるもしくは多い状態である場合と比較して前記光源輝度を抑制する方の制御特性に切り替えることを特徴とする画像表示装置。

【請求項 7】

請求項 4 又は 5 に記載の画像表示装置において、

前記光源輝度の制御に関して、映像の平均輝度に対応する特性変更点を有し、

前記入力映像の平均輝度が前記特性変更点以下である場合は、前記ピーク検出手段の検出結果に応じて前記制御特性を切り替えることを特徴とする画像表示装置。

【請求項 8】

請求項 7 に記載の画像表示装置において、

前記入力映像の平均輝度が前記特性変更点以下である場合において、前記ピーク検出手段の検出結果が、ピークがないもしくは少ない状態である場合には、ピークがあるもしくは多い状態である場合と比較して光源輝度を抑制する方の特性に切り替えることを特徴とする画像表示装置。

【請求項 9】

入力映像に基づいて光源輝度を調整する画像表示方法、

入力映像の平均輝度を検出する工程と、

入力映像のピーク値を検出する工程と、

前記平均輝度が所定値以下である場合に、前記ピーク値が大きいほど前記光源輝度を高い輝度に設定する工程とを有することを特徴とする画像表示方法。

【請求項 10】

入力映像に基づいて光源輝度を調整する画像表示方法であって、

入力映像の平均輝度を検出する工程と、

入力映像のなかに、予め定められた設定値より大きいレベルの画素数がいくつ存在するかを検出する工程と、

前記平均輝度が所定値以下である場合に、前記画素数が多いほど前記光源輝度を高い輝度に設定する工程とを有することを特徴とする画像表示方法。

【請求項 11】

入力映像の平均輝度に応じて光源輝度を制御する画像表示方法であって、

入力映像のピーク値又はピークとなる画素の個数を検出する工程と、

映像の平均輝度に応じた前記光源輝度の複数の制御特性を、前記ピーク検出手段の検出結果に応じて、切り替えることにより、前記光源輝度を補正する工程とを有することを特徴とする画像表示装置。